



GETTING STARTED GUIDE

Log Viewport の始め方

サーバーとアプリのログを、その場で・そのまま解析する

アクセスログ・nginx エラーログ・Laravel ログを高速に解析・検索できる、インストール不要のデスクトップアプリです。
このガイドでは、最初の一步に必要なことだけを簡潔にまとめています。



OVERVIEW

Log Viewport とは？

3種類のログを1つの画面で扱えるデスクトップアプリ



アクセスログ・nginx エラーログ・Laravel ログをタブで切り替えて解析できます。

サーバー設定・アカウント登録は不要



クラウド契約や環境構築なしで、PC 1台で完結します。

Excel のような感覚で列を絞り込み・並べ替え

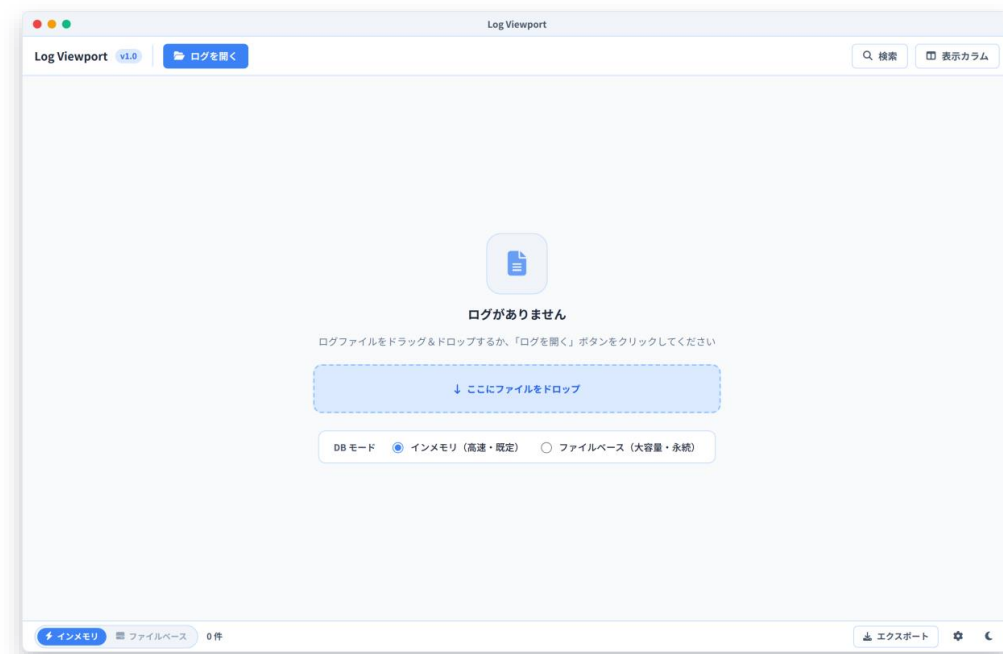


ログを開くだけで、列ヘッダから直感的に操作できます。

オフラインでも動作／ログは外に出ない



解析はすべてローカルで完結し、ログを外部へ送信しません。



起動直後の画面。ここにログファイルをドラッグ&ドロップするだけ



LOG TYPES

扱えるのは、この3種類のログ



アクセスログ

Apache / nginx

誰が・いつ・どのページに・どんな結果でアクセスしたかの記録。ステータスや処理時間から傾向と異常を追えます。



エラーログ

nginx

サーバー側で起きたエラーの記録。タイムアウトや接続断など、アクセスログだけでは分からない原因を掴めます。



Laravel ログ

Monolog 形式

アプリ側の例外やログ。複数行にまたがるスタックトレースも1件としてまとめて扱えます。



種類の違うログを、まとめてドロップしてOK

ファイルごとに種類が自動で判別され、それぞれ正しいタブに振り分けられます。

障害調査では、この3つを行き来しながら突き合わせるのが基本。タブを切り替えるだけで、絞り込み条件はそれぞれ保たれたままです。



WHO IS THIS FOR

どんな人のためのアプリ？

こんな役割・状況の方に向いています

Web サーバーを運用するインフラ／開発エンジニア



Apache・nginx のアクセスログ構造（ステータス・メソッド・User-Agent 等）を理解している方

Laravel アプリを運用する開発者



例外やスタックトレースを、一覧から絞り込みながら追いたい方

サイト運用・カスタマーサポート担当者



障害調査やお問い合わせ対応で、特定期間のアクセス状況を確認したい方

CLI に慣れているが、もっと直感的に絞り込みたい方



grep や awk は使えるが、GUI でサクサク試行錯誤したい方



マウスとキーボードでの操作を前提に設計されています（タッチ操作は想定していません）



PAIN POINTS

こんな悩み、ありませんか？



Excel で開こうとしたら重い、または行数オーバーで開けない



本番環境のログを外部の SaaS に送信するのは気が引ける



grep や awk のコマンドを、調べたい条件のたびに書き直すのが手間



Laravel のスタックトレースが行ごとにバラけて追いつらい



アクセスログ・エラーログ・アプリログを別々に開いて見比べている



同じログ行が複数ファイルに重複して含まれ、件数の集計が狂う

ひとつでも当てはまったら、次のページからの内容がきっと役に立ちます。



既存の方法と何が違う？

	大量ログの閲覧	複数種のログの 突き合わせ	学習コスト	ログの持ち出し
Excel などの スプレッドシート	△ 数十万行で重くなりがち	△ シートを手動で行き来	◎ 使い慣れている人が多い	— (ローカルのファイル)
grep / awk などの CLIツール	○ 高速だが毎回コマンド実行	△ ファイルごとに実行	△ 構文の習熟が必要	— (ローカルで完結)
クラウド型の ログ管理サービス	◎ 大規模データが得意	◎ 統合ビューを持つ	△ 導入・契約と学習が必要	△ 外部への送信が前提
Log Viewport	◎ 数百万行でも快適に閲覧	◎ 3種をタブで即切替	◎ Excel 感覚でそのまま操作	◎ ローカル完結・送信なし

※ 一般的な傾向としての比較です。ツールの選び方は用途や運用体制によって異なります。



ADVANTAGES

Log Viewport が選ばれる理由



3種類のログをタブで横断

アクセス・エラー・Laravelを切り替えて突き合わせられます。



高速なストリーミング取り込み

数百万行規模でも、待たされずに解析を始められます。



Excel 風の列フィルタ&ソート

列ヘッダから条件指定・並べ替え。専用の検索構文は不要です。



重複ログを自動でスキップ

ローテーションされたファイルを重ねて取り込んでも安心です。



CSV / SQLite への書き出し

他ツールでの二次集計や、長期保存にそのまま使えます。



ダーク／ライトテーマ対応

長時間の調査作業でも目が疲れにくい表示を選べます。



SYSTEM REQUIREMENTS

動作環境



Windows

Windows 10 以降



macOS

macOS 10.15 以降



Linux

Ubuntu 22.04 以降を推奨



インターネット接続：不要

ログの取り込み・解析・書き出しは、すべて PC 上だけで完結します。

さあ、はじめようーたった3ステップ

1



起動して
DBモードを選ぶ

迷ったら「インメモリ」でOK



2



ログを開く

3種類を混ぜてドロップOK



3



絞り込んで
確認する

列ヘッダや検索でサクサク

1

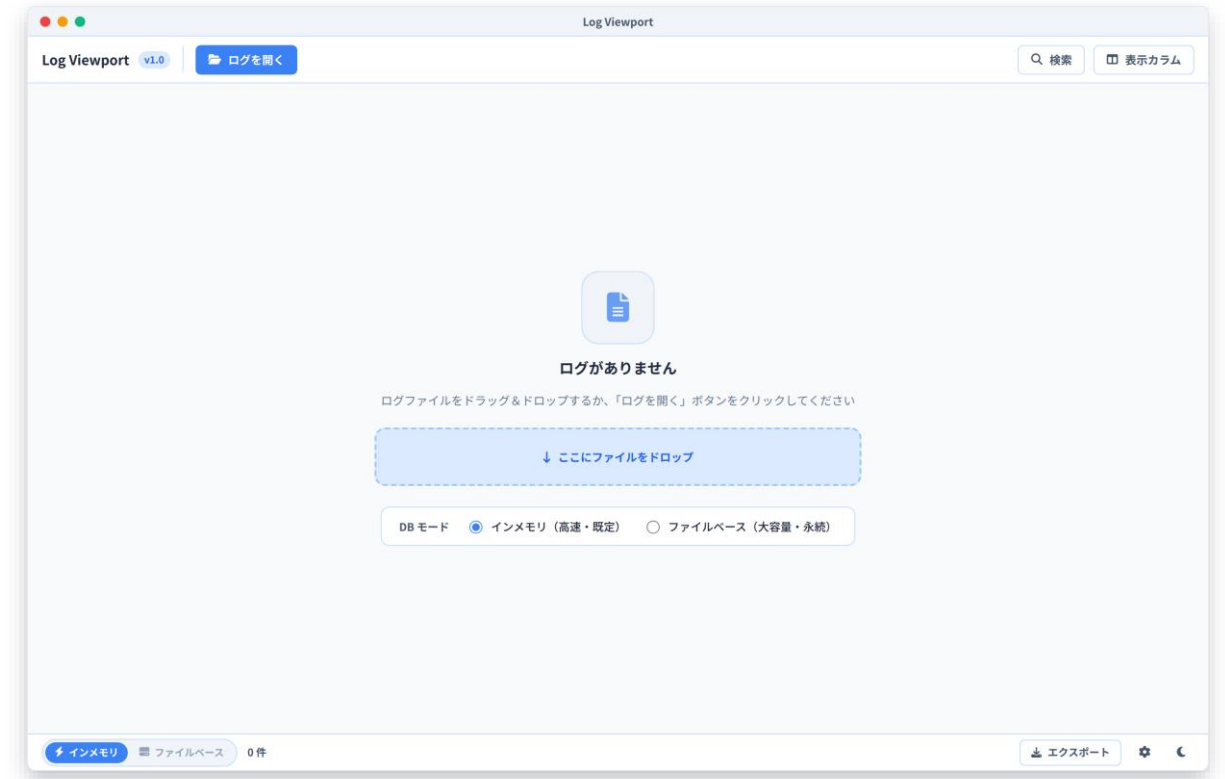
STEP 1

起動して DB モードを選ぶ

- 起動直後は「ログがありません」という画面になります
- まずは DB モードを選びます（あとからいつでも変更できます）
- 「インメモリ」：高速・既定のモード。まずはこれで試すのがおすすめです
- 「ファイルベース」：数千万行級の大きなログや、データを残しておきたい場合向け



ヒント：迷ったら「インメモリ」のままで大丈夫です。動作が重いと感じたら後から切り替えられます。

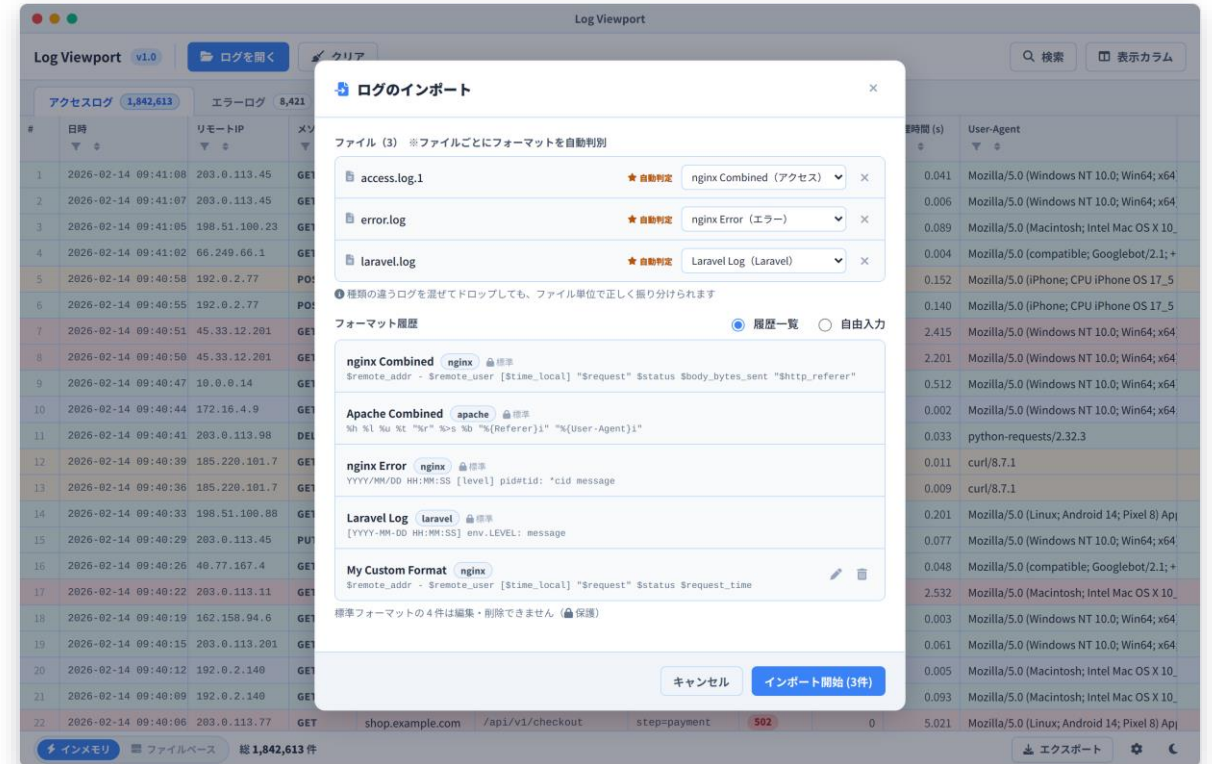


ログファイルを開く

- ログファイルをウィンドウにドラッグ&ドロップ、または「ログを開く」ボタンから選択
- アクセスログ・エラーログ・Laravel ログを混ぜて入れても大丈夫です
- ファイルごとに種類が自動判定され、★自動判定と表示されます（変更も可能）
- 内容を確認したら「インポート開始」をクリックするだけ



ヒント：取り込みが終わると結果が通知され、データが入った種類のタブに自動で切り替わります。



絞り込んで確認する

- 上部のタブで、見たいログの種類（アクセス／エラー／Laravel）を切り替えます
- 列ヘッダのフィルタボタンをクリックして、その列の条件で絞り込む
- 列ヘッダのソートボタンで、昇順・降順に並べ替える
- Ctrl+F で全列を横断するキーワード検索ができる

The screenshot shows the Log Viewport application interface. At the top, there are tabs for 'アクセスログ' (Access Log), 'エラーログ' (Error Log), and 'Laravel ログ' (Laravel Log). The 'アクセスログ' tab is selected, showing 1,942,613 entries. Below the tabs is a table of log entries with columns: #, 日時 (Date/Time), リモートIP (Remote IP), メソッド (Method), ホスト (Host), パス (Path), クエリ (Query), ステータス (Status), バイト数 (Bytes), 処理時間 (s) (Processing Time), and User-Agent. The table is filtered by status '200'. A modal window titled 'ステータス' (Status) is open, showing a filter for '200' and a search bar. The bottom of the interface shows a status bar with 'インメモリ' (In Memory), 'ファイルベース' (File-based), 'フィルタ後 7 件 / 総 1,942,613 件' (Filtered 7 items / Total 1,942,613 items), and 'x フィルタ解除' (x Remove Filter). There are also buttons for 'ログを開く' (Open Log), 'クリア' (Clear), '検索' (Search), and '表示カラム' (Show Columns).

#	日時	リモートIP	メソッド	ホスト	パス	クエリ	ステータス	バイト数	処理時間 (s)	User-Agent
1	2026-02-14 09:41:08	203.0.113.45	GET	shop.example.com	/	-	200	18,320	0.041	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
2	2026-02-14 09:41:07	203.0.113.45	GET	shop.example.com	/static/css/main.css	-	200	12,840	0.006	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
3	2026-02-14 09:41:05	198.51.100.23	GET	shop.example.com	/api/v1/products	page=2&sort=price	200	4,821	0.089	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10
4	2026-02-14 09:41:02	66.249.66.1	GET	shop.example.com	/robots.txt	-	200	312	0.004	Mozilla/5.0 (compatible; Googlebot/2.1; +
5	2026-02-14 09:40:58	192.0.2.77	POST	api.example.com	/api/v1/login	-	200	0	0.152	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 17_5
6	2026-02-14 09:40:55	192.0.2.77	POST	api.example.com	/api/v1/login	-	200	0	0.140	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 17_5
7	2026-02-14 09:40:51	45.33.12.201	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	-	200	0	2.415	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
8	2026-02-14 09:40:50	45.33.12.201	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	-	200	0	2.201	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
9	2026-02-14 09:40:47	10.0.0.14	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	-	200	0	0.512	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
10	2026-02-14 09:40:44	172.16.4.9	GET	cdn.example.com	/images/banner_2026.pn	-	200	0	0.002	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
11	2026-02-14 09:40:41	203.0.113.98	DELETE	api.example.com	/api/v1/users/442/sess	-	200	0	0.033	python-requests/2.32.3
12	2026-02-14 09:40:39	185.220.101.7	GET	shop.example.com	/wp-login.php	-	404	521	0.011	curl/8.7.1
13	2026-02-14 09:40:36	185.220.101.7	GET	shop.example.com	/admin/config.php	-	404	521	0.009	curl/8.7.1
14	2026-02-14 09:40:33	198.51.100.88	GET	www.example.jp	/search	q=towel&lang=ja	200	9,832	0.201	Mozilla/5.0 (Linux; Android 14; Pixel 8) Ap
15	2026-02-14 09:40:29	203.0.113.45	PUT	api.example.com	/api/v1/cart/8821	-	200	640	0.077	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
16	2026-02-14 09:40:26	40.77.167.4	GET	shop.example.com	/	-	200	18,320	0.048	Mozilla/5.0 (compatible; Googlebot/2.1; +
17	2026-02-14 09:40:22	203.0.113.11	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	stepsconfirm	500	0	2.532	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10
18	2026-02-14 09:40:19	162.158.94.6	GET	shop.example.com	/favicon.ico	-	200	1,150	0.003	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
19	2026-02-14 09:40:15	203.0.113.201	GET	api.example.com	/api/v1/orders/9931	-	200	3,312	0.061	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
20	2026-02-14 09:40:12	192.0.2.140	GET	shop.example.com	/products/8821	-	301	0	0.005	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10
21	2026-02-14 09:40:09	192.0.2.140	GET	shop.example.com	/product/8821	-	200	22,840	0.093	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10
22	2026-02-14 09:40:06	203.0.113.77	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	stepspayment	502	0	5.021	Mozilla/5.0 (Linux; Android 14; Pixel 8) Ap



ヒント：絞り込み条件はタブごとに保たれるので、行き来しても条件が消えません。



HANDY TIPS

知っておくと便利な操作

セルを右クリック → 「この値で絞り込む」



気になったIP やステータスを、入力し直さずワンクリックで絞り込めます。

セルをダブルクリックで全文表示



長い生ログや Laravel のスタックトレースを、折り返して読めます。

ステータスバーの「フィルタ解除」



条件を付けすぎて分からなくなったら、ここでまとめて解除できます。

CSV / SQLite に書き出す



見ている内容を Excel や他の DB ツールへ持ち出せます。

#	日時	リモートIP	メソッド	ホスト	パス	クエリ	ステータス	バイト数	処理時間(s)	User-Agent
1	2026-02-14 09:41:08	203.0.113.45	GET	shop.example.com	/	-	200	18,320	0.041	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
2	2026-02-14 09:41:07	203.0.113.45	GET	shop.example.com	/static/css/main.css	-	200	12,840	0.006	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
3	2026-02-14 09:41:05	198.51.100.23	GET	shop.example.com	/api/v1/products	page=2&sort=price	200	4,821	0.089	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_
4	2026-02-14 09:41:02	66.249.66.1	GET	shop.example.com	/robots.txt	-	200	312	0.004	Mozilla/5.0 (compatible; Googlebot/2.1; +
5	2026-02-14 09:40:58	192.0.2.77	POST	api.example.com	/api/v1/login	-	401	128	0.152	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 17_5
6	2026-02-14 09:40:55	192.0.2.77	POST	api.example.com	/api/v1/login	-	200	512	0.140	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 17_5
7	2026-02-14 09:40:51	45.33.12.201	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	step=confirm	500	0	2.415	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
8	2026-02-14 09:40:50	45.33.12.201	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	step=payment	500	0	2.201	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
9	2026-02-14 09:40:47	19.0.0.14	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	step=cart	200	2,210	0.512	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
10	2026-02-14 09:40:44	172.16.4.9	GET	cdn.example.com	/images/banner_	-	200	0	0.002	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
11	2026-02-14 09:40:41	203.0.113.98	DELETE	api.example.com	/api/v1/users/4	-	200	0	0.033	python-requests/2.32.3
12	2026-02-14 09:40:39	185.220.101.7	GET	shop.example.com	/wp-login.php	-	200	521	0.011	curl/8.7.1
13	2026-02-14 09:40:36	185.220.101.7	GET	shop.example.com	/admin/config.p	-	200	521	0.009	curl/8.7.1
14	2026-02-14 09:40:33	198.51.100.88	GET	www.example.jp	/search	-	200	9,832	0.201	Mozilla/5.0 (Linux; Android 14; Pixel 8) Ap
15	2026-02-14 09:40:29	203.0.113.45	PUT	api.example.com	/api/v1/cart/88	-	200	640	0.077	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
16	2026-02-14 09:40:26	40.77.167.4	GET	shop.example.com	/	-	200	18,320	0.048	Mozilla/5.0 (compatible; Googlebot/2.1; +
17	2026-02-14 09:40:22	203.0.113.11	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	step=confirm	500	0	2.532	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_
18	2026-02-14 09:40:19	162.158.94.6	GET	shop.example.com	/favicon.ico	-	200	1,150	0.003	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
19	2026-02-14 09:40:15	203.0.113.201	GET	api.example.com	/api/v1/orders/9931	-	200	3,312	0.061	Mozilla/5.0 (Windows NT 10.0; Win64; x64
20	2026-02-14 09:40:12	192.0.2.140	GET	shop.example.com	/products/8821	-	301	0	0.005	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_
21	2026-02-14 09:40:09	192.0.2.140	GET	shop.example.com	/product/8821	-	200	22,840	0.093	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_
22	2026-02-14 09:40:06	203.0.113.77	GET	shop.example.com	/api/v1/checkout	step=payment	502	0	5.021	Mozilla/5.0 (Linux; Android 14; Pixel 8) Ap



QUICK REFERENCE

覚えておきたいショートカット

操作	ショートカット
ログを開く（取り込みダイアログ）	Ctrl + O
全列横断のキーワード検索	Ctrl + F
表示カラムの選択	Ctrl + Shift + C
エクスポート（CSV / SQLite）	Ctrl + E
選択範囲のコピー（TSV）	Ctrl + C
ダイアログ・検索バーを閉じる	Esc



この一覧は抜粋です。全ショートカットは「ユーザーマニュアル」に掲載しています。



NEXT STEP

もっと詳しく知りたい方へ



Log Viewport ユーザーマニュアル

3種類のログの取り込みから、フォーマット管理・表示・絞り込み・エクスポート・DBモード・設定まで、全機能を「どんな場面で使うか」「どんな悩みに効くか」つきで、画面キャプチャとともに詳しく解説しています。

- ✓ 3種類のログと画面構成
- ✓ フォーマット管理
- ✓ 絞り込み・検索・並べ替え
- ✓ エクスポート
- ✓ 設定・テーマ
- ✓ ログの取り込み
- ✓ 表示・仮想テーブル
- ✓ 表示カラム
- ✓ DBモード
- ✓ ショートカット全集



さっそく、最初のログを開いてみましょう

Log Viewport は、ログファイルを開いた瞬間から使い始められます。
困ったときは「Log Viewport ユーザーマニュアル」もあわせてご覧ください。